

本日の
プログラム

新会員卓話 新宮賢治 会員

カーボンニュートラルに向けた北海道電力の取り組み 北海道電力(株)代表取締役副社長執行役員 瀬尾英生 氏

本日はカーボンニュートラルに向けた弊社の取り組みや泊発電所の再稼働に向けた対応についてお話しさせていただきます。

ほくでんグループでは、2050年の北海道におけるエネルギー全体のカーボンニュートラルの実現に向けて、発電部門は「2030年にCO2排出量を2013年度比50%以上低減」の達成に加え、長期的に「CO2排出ゼロ」を目指していきます。北海道は再エネの適地として、次世代半導体工場や大規模データセンターなどの計画も進んでいますので、あらゆる手段を総動員して供給・需要の両面にわたる取り組みを進めてまいります。

ほくでんグループが開発する再エネ発電は、「2030年度までに30万kW以上増」を目指し、新規地点の地熱開発調査や風況調査を行っています。弊社が所有する水力発電(約170万kW)は貴重な水資源を活用する再エネ発電であり、リプレース(設備更新)工事やリパワリング(出力増強)工事により設備の更新を進めています。地熱発電では森地熱発電所(2.5万kW)で発電に利用した後に、地中に戻す熱水の熱エネルギーを活用して、森バイナリー発電所(0.2万kW)が発電を行い、熱を有効活用しています。このほか、技術協力をしている石狩湾洋上風力発電所(11.2万kW)は今年1月から営業運転を開始しており、建設中の木質チップを燃料とする苫東バイオマス発電所(5万kW)は2025年4月に運転開始の予定です。

水素・アンモニアの利活用に関する取り組みとして、昨年5月に苫東厚真発電所の隣接地に1,000kW級の水素製造装置の運用を開始するほか、苫小牧西部エリアでは出光興産様、ENEOS様と共同で国内最大級(10万kW級)のグリーン水素製造装置のプラントを建設し、地域の工場などにパイプラインで供給するサプライチェーンの構築を目指しています。また、燃料アンモニアの活用、アンモニア供給拠点の構築に向けた検討を進めています。

火力発電の脱炭素化に向けた取り組みでは、石油資源開発様、出光興産様、弊社の3社で、二酸化炭素(CO2)を分離・回収して地中などに貯留する「CCS事業」の実現性調査を進めており、2030年度までにCCS事業を立ち上げることを視野に取り組んでいます。

地域の皆さまと一緒に進めている取り組みでは、再エネ余剰電力を有効活用する再エネアグリゲーション、ZEB(ネット・ゼロ・

エネルギー・ビル)コンサルティング、ESP(エネルギー・サービス・プロバイダ)事業、ブルーカーボン(大気中の二酸化炭素が海水に溶解込み海洋植物に蓄積される炭素)事業、エネルギー・マネジメント・システムの活用、完全人工光による閉鎖型植物工場事業などを進めています。引き続き、地域の皆様と脱炭素化に資する取り組みを進めてまいります。

泊発電所の再稼働に向けた原子力規制委員会による審査では、敷地内断層、基準地震動、防潮堤に関する説明を終えており、残りの基準津波、火山、耐津波設計方針について、今年10月上旬までに説明を終えることを目指して、総力をあげて取り組んでまいります。防潮堤は2月の審査会合において基本構造の説明を終えたことから、3月28日より防潮堤の設置工事を開始しています。この防潮堤は高さを海拔19メートルとし、地中の強固な岩盤に直接支持させる岩着支持構造として、3年程度での完成を目標とし、さらに早い完成を目指して取り組んでまいります。世界最高水準の安全性に向かって、自らの活動の評価・改善を重ね、皆さまから信頼していただける発電所を目指して、不断の努力を重ねてまいります。

ほくでんグループでは経営環境の変化を踏まえまして、低廉な電力の安定供給、新たな大規模需要への対応、気候変動対策、地域課題の解決、そして持続的な企業価値の向上に向けた取り組みを進めてまいります。弊社事業に対しまして、皆さまのご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

本日は卓話の機会をいただきまして大変ありがとうございました。



■本日のロータリーソング
奉仕の理想

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長：ゴードンR.マッキナリー





第3080回 4月11日(木) 例会記録

■ 司会

和田一仁 会長

■ ゲスト

北海道電力㈱代表取締役副社長執行役員 瀬尾英生 氏

■ 出席率

会員数107名 欠席31名 出席規定除外 5名 **69.61%**

■ 3/30 出席率

会員数109名 欠席 0名 出席規定除外 5名 **100%**

退会者報告

3月にご本人からご挨拶を頂いておりますが、改めてご報告致しました。

那須久也会員、増田洋一会員(3月末日付)

贈呈式

★米山記念奨学会表彰

第11回米山功労者メジャードナー

第6回米山功労者マルチプル

第5回米山功労者マルチプル

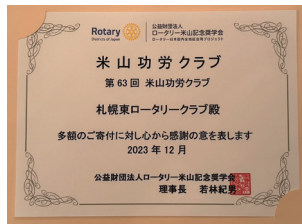
第4回米山功労者マルチプル

第1回米山功労者



吉山八郎 会員
出倉恵隆 会員
塚原房樹 会員
和田一仁 会員
伏木 進 会員
児島義明 会員
佐々木和宏 会員
土谷令次 会員

★クラブに第63回米山功労クラブの感謝状が届いております。



★ロータリー財団表彰

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(5回目) 出倉恵隆 会員

小田切房之 会員

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(1回目) 佐々木泰男 会員

ポール・ハリス・フェロー 伏木 進 会員

児島義明 会員

古瀬康紘 会員



会長報告

①北大大学院のエチオピア留学生アンゲソムさんの件を理事会で協議を重ねてきました結果、会員有志によるご寄付をお願いすることになりました。本日皆様のレターBOXにご案内をお配りしましたので、賛同いただける方はご支援をお願い致します。

幹事報告

①地区RYLA委員会より、第21回RYLAセミナーのご案内が届いております。RYLAセミナーは第2510地区によって実施される若者のためのリーダーシッププログラムとなります。5月31日(金)～6月2日(日)、小樽にて開催されますので、ご家族、会社の方など参加ご希望の方がいましたら、事務局までお申し出ください。



たくさんのご挨拶ありがとうございます ニコニコBOX

吉山八郎

今月の道德教育の小雑誌ニューモラルの題は【「前向き」のススメ】です。いつも前向きな人と、後ろ向きの人と心の姿勢を考えると、人生に大きな影響をもたらす様に思います。ご家庭や職場で話題にして下されば、幸いです。

山口史朗

IMでは皆様大変お世話になりました。ありがとうございました。先週ニコニコを忘れましたので、今週ニコニコします。

江縁幹夫

東RCにお世話になり7年がたちました。8年目もがんばりますので、よろしく願いいたします。

奥村敦史

本日は、北海道電力 瀬尾 副社長より「ほくでん」の取り組みについて卓話をいただきます。よろしく願いいたします。

白井晴彦

娘の大学が決まり、新生活が始まりました。



The memorial day 今週のお祝い

誕生日

井上善博、重松高浩、柄澤秀昌、島 幸夫
新宮賢治、若原秀明、米谷龍三、村重順土
江縁幹夫、古瀬康紘

結婚記念

大谷荘一、小山 茂、佐々木和宏、犬嶋清幸
本間裕美、高山和宏、青木功喜、赤泊史昭

入会記念

柄澤秀昌、高田隆司、犬嶋清幸、坂口孝一

会社創立

出倉恵隆、清水伸一、児島義明、山崎雄吉
阿部大樹、菊地 章、大友 累、村田千尋
沖田俊弥



市内他クラスのプログラム 4月19日～4月25日

19日(金) 札幌 幌南 タイトル未定

19日(金) 札幌ライラック *毎月第1週と第3週の開催

20日(土) 札幌 手稲 (繰上げ移動夜間例会)

「祝寿の会」 ※受付あり

22日(月) 札幌 南 「社会奉仕委員会より支援金贈呈(北海道いのちの電話、北灯りの会)」

22日(月) 札幌 北 「新会員卓話」

23日(火) 札幌 西 (移動夜間例会)

「札幌モーニングRCとの合同例会」 ※受付なし

23日(火) 札幌はまなす 未定

23日(火) 札幌 清田 「クラブ・フォーラム」*原則として第2週と第4週の開催

23日(火) 札幌大通公園 *毎月第1週と第3週の開催

24日(水) 札幌モーニング (繰上げ移動夜間例会)

「札幌西RCとの合同例会」 ※受付なし

24日(水) 札幌 「生きることは食べること」

俳優・タレント 森崎博之氏

24日(水) 札幌真駒内 「周年実行委員会」

24日(水) 新札幌 休会(定款第7条第1節) ※受付あり

25日(木) 札幌 西北 「ゲスト卓話」

(株)帝国データバンク 松本氏

※4月15日現在の情報です。今後、変更になる可能性もございます。

◆ 例会場/札幌パークホテル TEL 511-3131

◆ 例会日/毎週木曜 12:30

● 会長/和田一仁 ● 幹事/伏木 進 ● 会報委員長/大越誠之

■ 事務局/札幌市中央区北2条西3丁目 敷島ビル812

TEL 011-231-1297 FAX 011-222-2744

URL <https://ri.sapporo-east.net/>

次回 第3082回 例会予報 5月9日(木)

環境調和的鉱山開発“スマートミング+”の社会実装

北海道大学大学院工学研究院 教授 川村洋平氏